

# 考動・躍動・感動

## 成功させよう、フェスティバル!

### (文化祭)

- ・これまで学んできたことを生かす場
- ・クラスみんな作り上げる喜びを知る場
- ・各クラスの工夫された発表に参加して、楽しみながら学ぶ場

### (体育祭)

- ・クラスで一致団結し戦う場
- ・勝利の喜びを知る場

### (合唱祭)

- ・思いがぶつかったときこそチャンス。それを乗り越えればクラスが一つに!



金曜日に『フェスティバルオリエンテーション』ということで、フェスティバル全般の説明・ねらいについて、生徒会執行部から説明がありました。みんなにとっては初めてのフェスティバルです。東中学校生徒会にとってフェスティバルは、年間で一番大きな行事であり、学校・学級が一つになり、とても盛り上がる行事です。

いよいよ今日から体育祭のエントリーをはじめ、合唱祭の曲の再検討、文化祭のテーマ決めなど、フェスティバル全般の活動がスタートします。先生からの一番の願いは、『クラスの一員として積極的に活動に参加してほしい!』ということです。時には思い通りにいかなかったり、うまくいかなかったりすることもあるでしょう。しかし、フェスティバルを通して『みんなと協力する大切さ!』『みんなと作り上げる楽しさ!』『主体的に取り組むおもしろさ!』を感じてほしいと思います。

### 【「静かに待つ」とは?】

「おしゃべりをやめましょう。静かに待つことも一つの勉強です。」

先週の金曜日の『フェスティバルオリエンテーション』の時に、先生がみんなに投げかけた言葉です。先生は、静かに待つということ、

○自分自身の気を引き締める

以外にも、

○入場してくる人を気持ちよく迎える

○これから話をする人に敬意を払う

など、様々な理由があると思います。今回に限らず、体育館で行われる行事や式の時には一年生は最初に入場します。体育館という通路が限られた場所に、800人以上がそろうためにはどうしても時間がかかってしまいます。その時に“どういった姿勢で待つか”、一度みんなにも考えてほしいと思います。

